



どうやったら勝ち？

自分のキャラでアタックをすることで、相手にダメージを与えていきます。相手に7ダメージを与えると相手のレベルが1上がります。相手のレベルを4にしたら勝利！

カードの見方



- 1 レベル**
手札のキャラカードとイベントカードを使うときは、自分のレベルが、カードに書かれているレベル以上である必要があります。
- 2 色**
クライマックスカードと、レベル1以上のキャラカードとレベル1以上のイベントカードを使う場合、使うカードと同じ色のカードが自分のクロック置場にレベル置場に置かれている必要があります。
- 3 コスト**
カードをプレイする時に、書かれている数字と同じ枚数を、ストック置場の上から順番に控え室に置く必要があります。
- 4 パワー**
キャラ同士でバトルをするときに参照します。
- 5 トリガーアイコン**
トリガーチェックをするときに参照します。
- 6 能力**
カードが持つ能力。
 - ・起動能力
 - ・自動能力
 - ・永続能力の3種類があります。
- 7 カード名**
カードの能力で参照することがあります。
- 8 ソウル**
アタックをするときに参照します。
- 9 種類**
カードの種類を表します。
 - ・CH (キャラカード)
 - ・EV (イベントカード)
 - ・CX (クライマックスカード)の3種類があります。

キャラ(CH)カード
舞台に登場してアタックやサポートをするカードイベント(EV)カード
いろいろな効果を発揮する使い切りのカードクライマックス(CX)カード
ゲームの勝敗の鍵となる特別なカード

レベルアップについて

クロック置場のカードが7枚以上になるとレベルアップ！

クロック置場のカードが7枚になったとき



クロック置場のカードが8枚以上になったとき

1. まず7枚目までのカードで区切ります。
2. 7枚目までのカードのうち1枚をレベル置場へ！残りの6枚は控え室に置きます。
3. 8枚目以降のカードはクロック置場に残します。



7枚のときと同様に、1枚をレベル置場に置き、6枚を控え室に置く。

クロック置場に残す。

イベントカードについて

イベントカードはメインフェイズに手札からプレイすることができます。イベントカードは、効果を発揮した後すぐに控え室に置きます。舞台に出すことはできません。自分のターン中、イベントカードは何枚でも使うことができます。

クライマックスカードについて

クライマックスカードは、クライマックスフェイズに手札から1枚だけクライマックス置場に置くことができます。置かれたクライマックスカードは自分のエンドフェイズに控え室に置きます。

山札のカードが無くなった場合

ダメージを受けている途中やカードを引いている途中で山札が無くなった場合、以下の流れで山札を作ります。山札を新しく作ることをリフレッシュと言います。

山札の作り直し（リフレッシュ）

- 一旦、ダメージやカードを引く行動を中断します。
- 控え室にあるカードをよく混ぜて山札に置きます。
- 山札の上から1枚をクロック置場に置きます。
(クライマックスカードが置かれてもダメージではないので、キャンセルされません)
- 中断していた行動の続きをします。

動画でもルールが覚えられる！

ヴァイスシュヴァルツブラウの公式ページには、動画によるルール紹介がありますので、是非ご覧ください！

<https://ws-blau.com/>
https://twitter.com/wsblau_info



遊び方はこちら▼



ヴァイスシュヴァルツブラウの楽しみ方

まずはステップ1から
はじめてみよう！



STEP1

スタートデッキの
50枚で遊んでみよう！



STEP2

スタートプラスパック
を開け、混ぜて
遊んでみよう！



STEP3

別売りの
ブースターパックと、
スタートデッキを
混ぜて遊んでみよう！



STEP4

好きなキャラクターで
自由にデッキを
作ってみよう！

他にも
楽しみ方はたくさん！
お気に入りの
カードを集めたり、
飾ったりするのも
オススメです！

ゲームの準備

STEP 01 お互いに『デッキ』をよく混ぜ、裏向きにおいて **山札** にします。

STEP 02 先攻・後攻をじゃんけんなどで決めます。

STEP 03 お互いに **山札** の上からカードを5枚引いて手札にします。

STEP 04 最初に、先攻側のプレイヤーが『手札の入れ替え』を行えます。
その後、後攻側のプレイヤーが『手札の入れ替え』を行えます。

手札にした5枚のカードを1回だけ引き直すことができます。
引き直したいカードを好きな枚数 **控え室** に置いてから、
同じ枚数を **山札** から引きます。
ゲームの最初はレベル0以下のカードしか使うことができません。
そのため、手札にあるレベルの高いカードや、
2枚以上あるクライマックスカードを入れ替えることで、
ゲームをスムーズに進めることができます。

STEP 05 「よろしくお願いします！」とあいさつをして、ゲームスタート！

ゲームの流れ

01 スタンドフェイス ※舞台にカードが置かれている場合のみ

舞台にいる横向き（レスト状態）のカードを、
縦向き（スタンド状態）にします。



ドローフェイス

山札 からカードを1枚引き、手札に加えます。

クロックフェイス

手札を1枚選んで **クロック置場** に置くことで、
山札 からカードを2枚引くことができます。
1ターンに1回まで行うことができます。

02 メインフェイス

以下の行動を好きな回数、
好きな順番で行うことができます。
・手札にあるキャラカードをプレイする。
・手札にあるイベントカードをプレイする。
・自分の舞台にいるキャラを好きな枠に並び替える。
・自分の舞台にいるキャラの起動能力を使用する。

詳しい説明は
プレイについて
にあります！

クライマックスフェイス

手札にあるクライマックスカードを
クライマックス置場 に置くことができます。
(置かない場合も次に進みます)

03 アタックフェイス

舞台の **前列** にいる
縦向き（スタンド状態）の
キャラで相手にアタックができます。
アタックするときは、
キャラを横向き（レスト状態）にします。



与えるダメージの量は、



トリガーステップについては、
②トリガーステップで
詳しく説明しています。

の3つを合計した数になります。

01 アタックするキャラが持っているソウル

カードの左下に注目！
このソウルの数だけ、
相手にダメージを与えられます。
この場合は1です。



02 アタックの方法

アタックの方法は、次の「アタック宣言ステップ」で決定します。

①アタック宣言ステップ

アタックの種類は全部で3種類！
状況に合わせてアタックの方法を宣言します。

ダイレクトアタック

正面に相手のキャラがいないときはこれ！
⇒ソウルを1つ増やします。(ソウル+1)

フロントアタック

正面のキャラとバトル(パワーの比べ合い)する場合はこれ！
⇒ソウルは増減しません。(ソウル±0) バトルは、⑤バトルステップで行います。

サイドアタック

正面のキャラとバトル(パワーの比べ合い)をしたくないときはこれ！
⇒アタックするキャラが持っているソウルから、
正面の相手のキャラのレベルの数字だけソウルを減らします。
(ソウルー正面の相手のキャラのレベル)

②トリガーステップ

- 山札** のカードを1枚めくります。
- めくったカードの右上にある「トリガーアイコン」の効果を
発揮します。(アイコンがないときは何も起きません)



ソウルアイコンのあるカードがめくれた
場合、書かれているソウルの数だけ、
さらにソウルが足されます。

その他のアイコンについては、カードの能力を参照してください。

- めくったカードは **ストック置場** に裏向きで置きます。

③カウンターステップ ※フロントアタックの場合のみ

フロントアタックされたら、手札にある『助太刀』を持ったカードや、
罠 がついたイベントカードを使えます！

④ダメージステップ

- アタックをされたら、与えられたダメージと同じ枚数になるまで、
1枚ずつ **山札** のカードをめくります。
- めくったカードをめくった順番の通りに、
すべて表向きで **クロック置場** に置きます。

めくっている途中でクライマックスカードが出た場合

それまでに受けたダメージがキャンセルされます！
キャンセルされたとき、それまでにめくったカードは
すべて **控え室** に置きます。
また、クライマックスカードが出た時点で
ダメージはキャンセルされるため、それ以降のカードはめくりません。

⑤バトルステップ ※フロントアタックの場合のみ

- お互いのキャラのパワーを比べます。

カードの左下に注目！
この数字の大きさを比べます。



- パワーの低い方が上下逆向き（リバース状態）になります。
パワーが同じだった場合は、お互いにリバース状態になります。

①～⑤までの手順を、アタックできるキャラがいなくなる、
またはアタックをしない選択をするまで繰り返します。
ただし、先攻の1ターン目のみ、アタックは1回しかできません。

⑥アンコールステップ

リバース状態のキャラがいる場合、お互いにそのキャラを
控え室 に置きます。

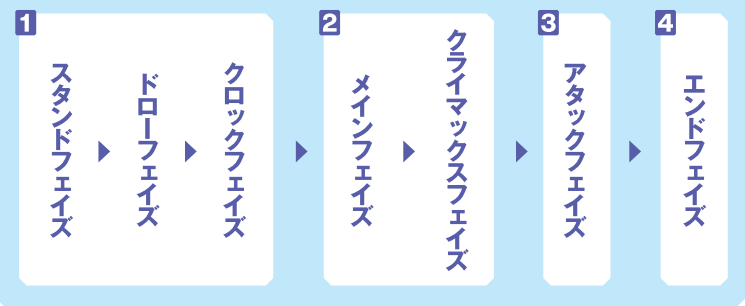
キャラを舞台に残しておきたい場合（アンコール）

ストック置場 から3枚を **控え室** に置くことで、
控え室 に置かれたキャラを舞台のいた枠に、
レスト状態で戻すことができます。

04 エンドフェイス

- 手札が8枚以上あるとき、7枚になるまで手札を選んで **控え室** に置きます。
- 自分の **クライマックス置場** にあるクライマックスカードを
控え室 に置きます。

相手のターンへ



プレイについて

手札のキャラカードを舞台に登場させる場合や、
手札のイベントカードを使用すること、クライマックスカードを
クライマックス置場に置くことを「プレイする」といいます。
カードをプレイする場合は、①レベル ②コスト ③色 の3つを確認します。

① レベル



この部分がカードのレベルを表しています。
自分のレベル以下のカードであれば、
プレイすることができます。自分のレベルは、
レベル置場 に置いてあるカードの枚数と同じです。

② コスト



この部分がカードをプレイする場合に必要な
コストの数を表しています。
コストは、**ストック置場** にあるカードを **控え室** に
置くことで支払うことができます。

③ 色



この部分がカードの色を表しています。レベル1以上の
キャラとイベントや、クライマックスカードをプレイする
場合には、**レベル置場** か **クロック置場** にプレイしたい
カードと同じ色のカードが置かれている必要があります。
レベル0のキャラとレベル0のイベントのプレイには
色条件を満たす必要はありません。

ゲーム用語

【デッキ】
自分の好きなカード50枚を組み合わせたものです。

【ドロー】
山札からカードを1枚引くことです。

【舞台】
キャラを置く場所を **舞台** と言います。前列3つと後列2つがあります。

【起動能力】
起動 と書かれたカードの能力です。
メインフェイス中にコストを支払うことで能力を使用できます。
コストを支払える限り、何度でも使用することができます。
(カードによってはメインフェイス以外で使えるものや、舞台以外で使える能力があります)

【自動能力】
自動 と書かれたカードの能力です。使うための条件を満たした場合に、効果を発揮します。
使うための条件を満たすたびに効果は発揮されます。

【永続能力】
永続 と書かれたカードの能力です。
そのカードが舞台や特定の場所にある場合、常に効果が発揮されます。

【スタンド】
カードを縦向きにすることです。

【レスト】
カードを横向きにすることです。

【リバース】
カードを上下逆向きにすることです。

【プレイ】
キャラカードを手札から登場させたり、イベントカードや
クライマックスカードを使用することです。

【コスト】
カードをプレイする場合や、能力を使いたい場合に必要な行動のことです。
ストック置場のカードを **控え室** に置く場合や、手札のカードを **控え室** に置く場合等があります。
コストの内容はそれぞれのカードに記載があります。